

Ⅷ. 平成30年度 各会計決算の概要

平成30年度の決算については、28年度からスタートした「歌志内市総合計画」の基本理念である『みんなで創る笑顔あふれるまち』の実現、さらには総合計画と同時期に策定した「歌志内市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を重点プロジェクトとして、集中的なまちづくりの推進を行ってきました。総合戦略が目指す『オンリーワンの子育てと教育による人づくりを大切にするまち』の実現を確かなものにすべく、「子どもを産み育てやすい環境の整備」、「魅力ある産業づくりと地域振興」及び「住民生活の安全確保と住民福祉の充実」を基本としながらも、事業の「選択と集中」により、身の丈にあった健全な財政運営を推進することを念頭に、限られた財源、財産を効果的に活用し、適切な事業の実施に努めました。

「子どもを産み育てやすい環境の整備」では、認定こども園の開園をはじめ、保育料、給食費の完全無料化、「魅力ある産業づくりと地域振興」では、ワイン用ぶどう試験栽培事業において、圃場整備に向けた農機具の充実、市民ニーズの高いプレミアム付き商品券発行事業の継続、市民の健康増進に資することを目的とする温泉施設利用促進事業の充実を図りました。また、「住民生活の安全確保と住民福祉の充実」では、消防の救助資機材の充実や避難場所へのLPガス発電機の配置、災害時の情報伝達確保のため公衆無線LANの環境整備を行いました。

1. 決算規模及び収支の状況

一般会計以下5会計における歳入歳出決算の総額は、歳入52億5,750万円、歳出50億7,402万6千円で、1億8,347万4千円の黒字となりました。前年度と比較し、歳入で14億382万9千円、21.1%の減、歳出で13億9,234万9千円、21.5%の減となりました。

各会計別の収支は、一般会計で1億8,004万1千円、国民健康保険特別会計で340万1千円、後期高齢者医療特別会計で32千円の黒字となりました。

市営公共下水道特別会計及び市営神威岳観光特別会計は、一般会計繰入金により収支の均衡を図っています。

2. 歳入歳出の状況

(1) 一般会計

歳入増となった主な科目は、繰越金6,601万2千円（対前年度比52.3%）、市債1億4,344万4千円（同43.3%）で前年度を上回りました。

その内訳としては、繰越金は前年度決算による繰越額の増、市債は認定こども園建設等に係る平成29年度からの繰越明許分の増となっています。

一方、歳入減となった主な科目は、繰入金15億2,745万7千円（対前年度比△87.7%）、国庫支出金4,874万6千円（同△11.5%）、地方交付税2,350万9千円（同△0.9%）で前年度を下回りました。

その内訳としては、財政調整基金からの繰入額の減、臨時福祉給付金給付事業費補助費及び市営住宅交付金、生活保護費負担金、臨時道路除雪事業費補助金の減少による国庫支出金の減、その他土木費における公営住宅家賃対策補助基本額の減少に伴う密度補正の変更による普通交付税の減となっています。

歳出（性質別分析）では、投資的経費が5億6,068万6千円（構成比12.5%）、義務的経費が21億3,397万7千円（同47.6%）、その他の経費が17億8,865万3千円（同39.9%）となっています。

前年度との比較では、投資的経費が1億3,377万5千円（対前年度比31.3%）の増、義務的経費が5,616万9千円（同2.7%）の増、その他の経費が15億6,807万3千円（同46.7%）の減となりました。

投資的経費の増は、認定こども園建築費（平成29年度繰越分）の増によるもので、その他の経費の減は、公共施設等整備基金への積立金の減などによるものです。

(2) 特別会計

4 会計合わせて歳入総額は5億9,414万3千円で、前年度と比較して1,360万8千円(対前年度比△2.2%)の減で、その主な要因は、市営公共下水道特別会計における、繰入金、市債の減及び国民健康保険特別会計における繰越金の減によるものです。

歳出は、投資的経費が4,241万円(対前年度比24.9%)、義務的経費が2億4,495万5千円(同△6.2%)、その他の経費が3億334万5千円(同△2.1%)、総額5億9,071万円で、前年度と比較して1,422万円(同△2.4%)の減となっており、投資的経費が増額となった主な要因は、市営公共下水道特別会計における浸水対策資機材及び浸水対策資機材運搬車購入による普通建設事業費の増、義務的経費の減の主な要因は、市営公共下水道特別会計における公債費の減、その他経費の減の主な要因は、国民健康保険特別会計における補助費等の減によるものです。

3. 財政構造(普通会計ベース)

指数面では、財政の弾力性を測定する経常収支比率は96.0%(前年度96.1%)、財政力の強弱を示す財政力指数は0.108(同0.108)、公債費比率は8.7%(同6.7%)です。

また、地方債の元利償還金に加え、下水道等の公営企業が支払う元利償還金への一般会計繰出金などを含めて算出した実質公債費比率は13.7%(同12.4%)です。

4. 投資的事業(1件 1,000万円以上)

歌志内市認定こども園整備事業(繰越明許)による新築及び電気設備、中村8号線路側帯改修工事、文珠高台団地公営住宅ボイラー取替工事、神威神楽岡団地公営住宅ボイラー取替工事、神威神楽岡地区改良住宅屋根改修工事、コミュニティセンター暖房設備改修工事、コミュニティセンター舞台吊物設備更新

5. 各会計補正予算

(単位：千円)

会計別	当初予算額	補正予算額	最終予算額	補正回数	伸び率%
一般会計	4,080,000	293,840	4,373,840	8 <small>うち 専決</small> 2	7.2
市営公共下水道特別会計	288,400	△6,228	282,172	2	△2.2
市営神威岳観光特別会計	24,000	10,808	34,808	5 <small>うち 専決</small> 1	45.0
国民健康保険特別会計	115,000	81,496	196,496	2	70.9
後期高齢者医療特別会計	85,100	△207	84,893	2	△0.2
合計	4,592,500	379,709	4,972,209	19 <small>うち 専決</small> 3	8.3

6. 各会計決算総括表

(単位：千円)

会計別	歳入決算額	歳出決算額	差引額
一般会計	4,663,357	4,483,316	180,041
市営公共下水道特別会計	281,416	281,416	0
市営神威岳観光特別会計	33,439	33,439	0
国民健康保険特別会計	195,823	192,422	3,401
後期高齢者医療特別会計	83,465	83,433	32
合計	5,257,500	5,074,026	183,474

7. 各会計予算と決算の状況

(単位：千円)

会計別	区分	予算現額 A	決算額 B	増減 B-A	執行率 B/A%
一般会計	歳入	4,652,453	4,663,357	10,904	100.2
	歳出	(278,613)	4,483,316	△169,137	96.4
市営公共下水道特別会計	歳入	283,372	281,416	△1,956	99.3
	歳出	(1,200)	281,416	△1,956	99.3
市営神威岳観光特別会計	歳入	34,808	33,439	△1,369	96.1
	歳出		33,439	△1,369	96.1
国民健康保険特別会計	歳入	196,496	195,823	△673	99.7
	歳出		192,422	△4,074	97.9
後期高齢者医療特別会計	歳入	84,893	83,465	△1,428	98.3
	歳出		83,433	△1,460	98.3
合計	歳入	5,252,022	5,257,500	5,478	100.1
	歳出	(279,813)	5,074,026	△177,996	96.6

※予算現額A欄下段の()は、繰越明許繰越額の内数です。